

第42回健康・医療戦略推進会議 議事概要

日 時：令和8年8月26日（水）13時30分～14時30分

場 所：中央合同庁舎4号館全省庁共用1214特別会議室

参加者：

小野田	健康・医療戦略担当大臣
鈴木	内閣府副大臣
若山	内閣府大臣政務官
宇野	内閣総理大臣補佐官
鶴田	内閣官房内閣参事官（内閣感染症危機管理統括庁）
大村	内閣官房国家サイバー統括室統括官
井上	内閣府科学技術イノベーション推進事務局長
前間	内閣府食品安全委員会事務局次長
飯濱	警察庁長官官房技術総括審議官
中村	金融庁企画市場局市場課市場業務室長
日下部	消費者庁次長
高橋	デジタル庁国民向けサービスグループ審議官
山口	こども家庭庁成育局総務課長
渋谷	総務省大臣官房総括審議官（情報通信担当）
是木	出入国在留管理庁審議官
徳岡	財務省国際局開発政策課長
生田	文部科学省大臣官房審議官（研究振興局及び高等教育政策連携担当）
迫井	厚生労働省医務技監
眞鍋	厚生労働省大臣官房危機管理・医務技術総括審議官
佐々木	厚生労働省医政局長
森光	厚生労働省健康・生活衛生局長
内山	厚生労働省医薬局長
熊木	厚生労働省老健局長
岡部	厚生労働省サイバーセキュリティ・情報化審議官
尾室	農林水産省農林水産技術会議事務局研究企画課長
井上	経済産業省大臣官房商務・サービス審議官
松原	国土交通省大臣官房審議官（総合政策）
伯野	環境省環境保健部長
日下	防衛省大臣官房衛生監

（健康・医療戦略推進事務局）鳥井事務局長、永井次長、正田次長、林次長

概 要：

冒頭に、議長である小野田健康・医療戦略担当大臣から、骨太方針や日本成長戦略などの政府方針を具体化し、研究開発の成果を一刻も早く国民の皆様に届けられるよう、議論を深めてまいりたい旨の発言があった。

次に、議長代行である鈴木副大臣より、補正予算依存からの脱却、要求上限のない「強く豊かな日本」投資枠など、例年とは大きく異なる方針において、これまでの議論の積み重ねを適切に概算要求へ反映していただきたい旨の発言があった。

次に、副議長である若山政務官より、第３期健康・医療戦略や骨太方針を踏まえ、創薬・先端医療への官民投資を拡大し、健康医療安全保障を実現することなど、政府方針に対する取組を期待している旨の発言があった。

議題の中で、事務局及び関係各省から令和９年度医療分野研究開発関連予算の概算要求の内容について説明があった。

最後に、議長である小野田大臣より、政府方針に基づき各府省庁がしっかりと予算要求していることを確認できたことや、９月以降の財政当局との予算の折衝においても、各府省庁と共同して取り組み、引き続き、緊密に連携して予算成立まで全力で調整に努めていただきたい旨の発言があった。

以 上